

## 緊急時における児童の安全確保について

☆一斉臨時休業（休み）になるのは、

台風の接近により、午前7時現在、「岸和田市」に【暴風警報】または、【大雨警報】【洪水警報】が発令されている場合です。

→ 台風が伴わない場合や、午前7時の段階で台風が温帯低気圧に変わっている場合、「暴風警報」または、「大雨警報」が発令されていても、原則的に小学校・幼稚園は休みにはなりません。

- ※ テレビ（地デジ対応テレビでは、dボタンを操作することにより岸和田市の台風情報がわかります。）ラジオ、インターネット、携帯電話等の情報やニュースにご注意ください。
- ※ なお、登校園時に警報が出ていない場合でも、地域的に大雨が降ったり、川が増水したりして、登校・登園が困難な時も予想されます。その場合は、登校・登園時の安全を第一にお考えいただき、登校園時間をずらすなど、各ご家庭で適切な対応をお願いします。

☆登校後における急な台風の接近や大雨、大規模地震発生時等の児童の安全確保については下記のように考えています。

### ① 全校一斉に授業を繰り上げ(又は繰り下げ)ての一斉下校

- \* 台風等自然災害の急速な接近が報じられた場合（岸和田市に台風接近に伴う暴風警報や大雨警報が発令された場合）
- \* 校区及び隣接する校区において不審者の潜伏、出没、徘徊している可能性が非常に高いと警察及び教育委員会等の関係機関より通報があり、児童を早急に下校させたほうが良いと判断した場合。

- ・ 授業をカットまたは低学年は学校に留め置いて、全校一斉に下校を行います。
- ・ 警察等関係機関にも連絡し、安全確保を学校よりお願いします。
- ・ 緊急メールを通じて、何時に一斉下校を行うか連絡します。
- ・ 緊急時には通信が混乱し、メールが届かない場合も考えられます。保護者が日中不在の家庭におかれては緊急時の対応についてご家族で十分話し合っておいてください。
- ・ 学童保育(チビッコ)の児童はそのまま保育にいきます。後でチビッコより連絡が入ります。

## ② 大雨や河川氾濫により下校させることが困難な場合

\*突然の大雨や河川氾濫により、下校路の安全が確認できない時や、下校させると下校後の児童の安全確保が難しいと判断した時。

\*警察及び教育委員会等の関係機関より下校を止められた時。

- ・児童の安全確保を行いながら、教室（運動場）で待機します。
- ・下校路の安全が確保された場合は職員が付き添い集団下校を行います。
- ・下校路の安全の確保が難しいと判断した時、緊急メールを通じて、保護者にお迎えを要請することがあります。

## ③ 南海トラフ巨大地震による地震および津波被害が予想される場合

\*大阪府域において大規模な地震が発生し、各地で火災などが発生し交通機関が麻痺し、下校させると下校後の児童の安全確保が難しいと判断した時。

\*警察及び教育委員会等の関係機関より下校を止められた時。

児童の安全確保を行いながら、教室（運動場）で待機します。

\*できるだけ早く保護者が直接、学校（避難場所）へ子どもを迎えに来てください。

保護者が来られない時は子どもが顔を知っている親族の方でもかまいませんが必ず保護者の許可を取った上でお願いします。

\*必ず担任と引継ぎをしてください。

\*混乱を防ぐため自動車では来ないで下さい。徒歩又は自転車をお願いします。

## 登下校中の地震発生

1. 地震発生時に家が近ければ家に、学校が近ければ学校へ戻るように指導しています。
2. 家に帰っても保護者の方が仕事等でいない場合は学校へ来るように指導しています。
3. 登下校中の対応については、ご家庭でも児童と話し合っておいていただきますようお願いいたします。